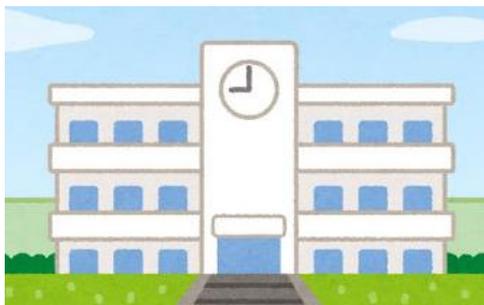


けやきセミナー teacher's 版 No.8



○ 新学習指導要領による教育課程の編成に向けて？

新学習指導要領では理数探究、地理探究、古典探究などさまざまな探究に取り組む科目が設置されました。必履修科目を通して共通する学力を保障しながらも、全員が同じゴールをめざすのではなく、一人ひとりの興味・関心や能力を最大限に発揮し、不確実な未来社会を切り開いていく多様な生徒たちを育てることが目指されています。



中央教育審議会教育課程部会では「指導の個別化」「学習の個性化」からなる個別最適な学びの実現に向けた議論が進められています。

少子化による生徒数の減少、通信制高校や遠隔授業、エドテックと呼ばれる最新技術を用いた教材や学習の進展などの動きは、「同じ」を前提とした授業の役割をあらゆる角度から再考するように求められているとのことです。

「GIGA スクール構想」で進む生徒一人一台の環境は高校でも当たり前になるそうです。コロナ禍で試みられているオンライン授業では一人一台、学校・家庭のネット環境といったインフラの重要性を突きつけました。授業動画、遠隔授業など生徒一人ひとりに個別最適な学びを提供しながら、「学校ならではの学び」について私たち教員が改めて再確認する必要があるのだと思います。

○ スクールメンターの伊藤敏也先生をご紹介します！！



- ・東京家政学院大学教
研究推進グループ
高大連携担当
- ・さがみはらみのり塾（無料塾） 副代表
- ・NPO かながわ教育ネットワーク
- ・好きな食べ物
何でも
- ・残り少ないですが良い経験になっています。

令和2年度キーワード…「組織化」「共有・協働」「探究」「ユニバーサルデザイン」「チャレンジ」
 CHALLENGE…各自の目標を見つけ、それに向かって自らの能力や適性を伸ばし、挑戦し続ける
 INDEPENDENCE…民主社会の担い手として、優れた判断力と強い責任感を備えた人物を育てる
 GLOBAL…国際社会の一員としての自覚を持ち、自国の文化や習慣を大切にすると同時に、他国の文化や習慣を理解できる人間に育てる